



全国の高校生が 芸術文化で輝く7日間!

第47回全国高等学校総合文化祭

2023かごしま総文

2023 KAGOSHIMA SOUBUN

今年の夏、芸術・文化の分野で日々頑張っている全国の高校生が鹿児島に集結します。本市で開催される部門や見どころを紹介します。

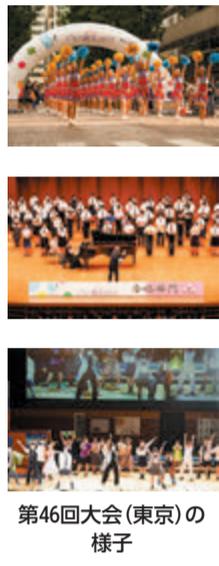
【鹿児島県実行委員会事務局 ☎286-5575 FAX286-5570、学校教育課 ☎227-1941 FAX227-3016】



ホームページ

本市開催部門・会場

Table with columns for Department (開会行事, 総合開会式, パレード, etc.), Venue (会場), and Schedule (日程). Includes a grid for the 7-day event from July 29 to August 4.



第46回大会(東京)の様子

全国高等学校総合文化祭

鹿児島では初開催!

全国高等学校総合文化祭(通称:総文祭)は、昭和52年から各都道府県が持ち回りで開催している、高校生による芸術文化活動の祭典です。文化部のインターハイと例えられることもあります。

生徒実行委員会委員長 三森さんに 大会の見どころなどを聞きました



甲南高校3年 三森 芽依 さん

生徒実行委員会は県内の高校生約100人で構成されていて、これまでカウントダウンイベントの開催やSNSを使った広報、プレス大会の実施など、さまざまな取り組みを行ってきました。現在は、大会の開催に向けた最終調整などを行っています。



パレード

全国や海外から集まった約2千人の高校生が、マーチングバンドの演奏に合わせてパトーンやフラッグの演技を披露し、大会の幕開けを彩ります。

日時 7月29日(土) 17時~18時30分



ホームページ



美術・工芸部門で作品を展覧 鹿児島玉龍高校美術部 内野さんに聞きました



鹿児島玉龍高校3年 内野 花香 さん

この作品は、モデルの友人がたまにたまスコップを持って取ったポーズにインスピレーションを受け、3カ月ほどかけて制作しました。



▲ 出展作品 <DDDDigging>

周囲に小さく写る人物や地面に見える草、たくさん足のなど、細かい所までこだわって表現しているので、じっくり見てもらえるとうれしいです。

全国の高校生がこの大会を目標に頑張ってきました。その集大成を、ぜひご覧ください!



市長からのメッセージ

災害の記憶や教訓を

いのちを守る行動に生かして



梅雨入りの時期になりました。本市では、毎年この時期、これから迎える大雨や台風のシーズンを前に、災害発生を想定した訓練や市内全域の防災点検を行っています。平成5年の8・6豪雨災害から30年にあたる今年には、非常に激しい雨が夕方から集中した当時の状況を踏まえながら、同規模の災害を想定した対策本部設置の訓練を閉庁時間に実施しました。

鹿児島市長 下鶴 隆央